

# 第47回 三溪園俳句展 入賞・入選一覧

## ■三溪園投句箱■

### 《一般の部》

横浜市長賞	人声のふくらんでをり梅日和	佐世 三佐子
三溪園理事長賞	新しき添木を増やす臥竜梅	池内 ひろし
横浜俳話会会長賞	天辺に塔のけぶれる芽吹山	桑本 螢生
三溪園園長賞	椿落つ無言の息を吐きながら	草野 早苗
三溪園賞	銀杏散るわづかに開く躡り口	丸笠 芙美子
三溪園賞	新緑や塔の先端背伸して	田村 満生
三溪園賞	冬帝のくつろいでゐる展望台	渡邊 玲花
横浜俳話会賞	落し文三溪翁へ届けねば	伊藤 久生
横浜俳話会賞	誰となく言葉交して蓮見会	桜井 さく
横浜俳話会賞	せせらぎに散りて色増す櫨紅葉	加藤 健
入選	菊花展一輪ずつの晴れ姿	高井 千鶴江
入選	池に向き開け放ちある夏座敷	阿部 怜児
入選	古民家の苔むす屋根や盆の月	堀田 英俊
入選	千年の修行の如き臥龍梅	中山 美保
入選	試歩の脚支へられつつ冬紅葉	竹内 貞美
入選	枯蓮の池はさながら古戦場	石田 良平
入選	靴ぬぎてタイムスリップ夏座敷	村松 晶子
入選	御仏のまとふは雨過の花衣	長堀 育甫
入選	三溪の庭師の休息五月晴	宮本 良予
入選	うす暗き祖母の香りの夏座敷	田中 興道
入選	蓮池を蕾数へて巡りけり	高田 久生
入選	風にのり届かぬ蝶となりけり	西岡 青波
入選	水玉の形自在や蓮の葉	橋爪 あゆみ
入選	小流の水も爆ぜるや梅日和	齋藤 洋
入選	冬天の丘に一塔佇てるあり	青嶋 潤一
入選	桜より隣の笑顔を見てしまう	大曲 史織

### 《年少者の部》

小学生	蓮の花風にゆられておどりだす	石下 いちか
中学生	橋の上白い着物と梅の花	鈴木 希
中学生	小がめがねはすの葉の上ひと休み	船橋 遥

# 第47回 三溪園観梅俳句大会 入賞一覧

## ■三溪園観梅俳句大会 当日句の部■

横浜市長賞	鳥雲に少しかたむく捨て小舟	露木 君江
三溪園理事長賞	声のする方によく咲く臥竜梅	加賀田 せん翠
横浜俳話会会長賞	竹林の小道へ誘うふきのとう	近藤 昭子
三溪園園長賞	梅百年人百年を笑ひ居り	新村 草仙
神奈川新聞社賞	梅林を巡る吾等は回遊魚	竹内 貞美
朝日新聞社賞	早春の若木の肌にある微熱	草野 早苗
サンケイ新聞社賞	風待たず散る老梅の矜恃かな	佐川 キイ子
毎日新聞社賞	古民家の足裏つめたし内裏雛	山崎 洋子
読売新聞社賞	気まぐれな道化の子猿梅真白	川野 ちくさ
文学の森賞	臥竜梅枝の先まで光留む	稲村 啓子

【開催】2023年2月26日(日)

【会場】三溪園内 鶴翔閣

【参加】103名

入賞句は、太田道子さんによる  
挿絵を添えて短冊に仕立て、  
三溪園天満宮に飾っています。

ぜひご覧ください。

